

平成28年度 社会福祉法人文京区社会福祉協議会 事業計画

1 主要目標

文京区社会福祉協議会では、平成28年度から平成31年度までを計画期間とする「文京区地域福祉活動計画」において、「みんなで支えあう地域づくり」「地域で活躍する人財・団体づくり」「区民の生活を支える仕組みづくり」「安心して暮らせる体制づくり」の4つの基本目標を定めた。計画に則り、住民による地域福祉の取り組みを支援し、推進しながら、新たな時代に対応できる地域社会の実現を図るとともに、社会福祉協議会の体制整備を進める。

2 重点事項

文京区社会福祉協議会は、目標達成のために次の事項を重点とする。

- (1) 小地域福祉活動を推進し、地域を知り、地域を活かすまちづくりをめざす。
- (2) 高齢者みまもり訪問事業やふれあいいきいきサロンを推進し、みんなで支えあう地域づくりに取り組む。
- (3) 福祉教育の推進や地域の担い手の育成を図り、地域で活躍する人を育てる。
- (4) ボランティア・市民活動団体の活動等を支援して、地域活動の活性化を図る。
- (5) 支援が必要な人の権利擁護や各種相談機能の充実化を図るとともに、災害ボランティア体制の整備に努め、安心して暮らせる仕組みづくりに努める。
- (6) 多様な子育てニーズに対応するため、地域の人材を育成し、新たな子育て支援事業に取り組む。
- (7) 事業性の高いNPO等の新たな層を対象とした中間支援組織として、既存ボランティア・市民活動センターの機能拡充を図る。
- (8) 高齢者が役割を持って自立した日常生活を営むことを支援するため、地域の多様な主体による多様な生活支援等サービスの体制整備を推進する。

3 実施事業(地域福祉推進拠点区分)

(1) 法人運営事業サービス区分

(円)

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 組織運営	(1) 理事会の開催及び監査の実施 理事会を開催する。中間監査、定期監査を実施する。	260,000	311,000	△ 51,000
	(2) 評議員会の開催 評議員会を開催する。	346,000	433,000	△ 87,000
	(3) 部会活動の実施(下記の部会を開催する) ・企画総務部会 ・小地域さわやかネットワーク部会 ・ボランティア・市民活動推進部会 ・権利擁護部会	405,000	405,000	0
	(4) 苦情解決第三者委員 文社協が実施する事業に対する利用者からの苦情について第三者委員により対応する。	52,000	52,000	0
2 調査研究・連絡調整	(1) 文京区地域福祉活動計画(平成28年度～平成31年度) 『文京区地域福祉活動計画(平成28年度～平成31年度)』の進捗状況確認、評価を行うため、文京区地域福祉活動計画推進委員会を開催する。	238,000	3,768,000	△ 3,530,000
	(2) 調査研究・研修 社会福祉協議会の活動に関する調査研究及び社協会員の研修・研究活動を実施する。	1,649,000	1,431,000	218,000
	(3) 情報交換、連絡調整 城北ブロック社協との情報交換、区内社会福祉関係団体等の総会、連絡会等への参加、都内社会福祉協議調整に努める。役員会、事務局長会等を通じての情報交換・連絡をする。			
3 広報活動	(1) 広報紙(文社協だより) 社会福祉協議会の事業等を広く区民に周知し理解を得るため、「文社協だより」を発行し、町会による全戸配布を行う。発行に当たっては、編集委員会を開催する。	8,836,000	8,836,000	0
	(2) 機関誌(文社協) 事業報告、会員名簿等を掲載した機関誌を発行し、配布することによって賛助会員等の増強に努める。	446,000	446,000	0
	(3) ホームページ・フェイスブックによる情報発信 社会福祉協議会の事業や地域福祉に関する情報を区民に広く周知するため、ホームページやフェイスブックで情報発信を行う。	1,049,000	737,000	312,000
	(4) 地域啓発活動(地域まつり等でのPR活動) 社会福祉協議会の活動や、事業への理解を深めるため、地域における各種のまつりに参加し、PRに努める。	611,000	10,000	601,000
	(5) 文京区観光写真コンクール事業への助成(協賛) 観光協会が主催する観光写真コンクールを協賛する。			

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
4 財源確保	(1) 募金箱 文京区商店街連合会等の協力を得て、室内用募金箱の設置を行い、自主財源の確保に努める。 平成27年2月末現在 設置箇所数＝ 83 店舗	9,000	122,000	△ 113,000
	(2) 会員の加入促進 民生・児童委員の協力を得て、戸別訪問による会員の加入促進に努める。 平成27年4月1日現在 正 会 員＝ 196 名 賛 助 会 員＝ 2,204 名 特別賛助会員＝ 181 名 合 計 ＝ 2,581 名	689,000	599,000	90,000
法人運営事業サービス区分 事業費等合計		14,590,000	17,150,000	△ 2,560,000
法人運営事業サービス区分人件費・建物維持管理費・事務費等		177,982,000	177,251,000	731,000
法人運営事業サービス区分 合計		192,572,000	194,401,000	△ 1,829,000

(2) 地域福祉事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 地域福祉事業	(1) 屋外生活者緊急援護 屋外生活者へ入院時の日用品、緊急時の交通費を支給する。(支給は、福祉部生活福祉課を通じて行う。)	390,000	390,000	0
	(2) 家具転倒防止器具設置費助成事業 家庭における防災対策を支援するため、家具の転倒防止器具を設置するための経費の一部を助成する。	282,000	282,000	0
	(3) ふれあいいいききサロン(小地域グループ活動) 高齢者や障害者、子育て中の親子などの閉じこもりを 방지、地域の中で安心して住み続けられるよう、地域の方々による「楽しく、気軽に、無理なく」行う、仲間づくり、生きがいがづくりの場としてのサロン活動を支援する。	6,510,000	5,886,000	624,000
	(4) みまもり訪問事業 高齢者の孤立防止及び心身、生活状況等に異変が生じた際に必要な支援につなげるために、社協に登録しているみまもりサポーターがご自宅を月2回程度訪問し安否確認を行う。	749,000	1,073,000	△ 324,000
	(5) 高齢者いきいき体力アップフェアへの支援(協賛) 文京区が実施する「高齢者いきいき体力アップフェア」事業を支援する。(平成28年度事業廃止)	0	52,000	△ 52,000

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 地域福祉事業	(6) 高齢者への安全補助杖の配付 65歳以上の歩行困難な高齢者に対して安全補助杖を配付する。配付は、文京区福祉部介護保険課を通じて行う。	452,000	354,000	98,000
	(7) 通所施設合同運動会への支援(協賛) 心身障害者(児)通所施設の合同レクリエーション(運動会)について、参加者に楽しんでもらうとともに、近隣地域やボランティアの障害者に対する理解を深めるきっかけとすることを目的に支援を行う。	174,000	174,000	0
	(8) 通所施設合同ボウリングの集いの開催 心身障害者(児)の社会参加の一助として、東京ドームの協力を得てボウリング大会を開催する。	65,000	66,000	△ 1,000
2 子ども・子育て安心サポート事業	(1) 子育てサポーター認定制度 子育て支援の担い手を育成するため、区内専門機関と連携して、子育て支援の研修を行い、独自の資格として認定する。	2,441,000	1,719,000	722,000
	(2) 地域の子育てサポート連絡会 子育て中の親や区内で活動するボランティア団体等をメンバーにして、子育て支援の担い手の充実とネットワークづくりを図る。	449,000	72,000	377,000
	(3) お預かりプチ 子育て中の親や地域の担い手がお互いにつながりを持ちながら子どもを預かる「お預かりプチ」の取り組みを進めるため、社協主催サロンで一時預かりを実施する。	1,837,000	0	1,837,000
	(4) ハッピーシッター事業 (ファミリー・サポート・センター事業に統合)	0	488,000	△ 488,000
3 小地域福祉活動	(1) 小地域福祉活動の推進 全地区に配置した地域福祉コーディネーターが、地域での支えあい力を高めるため、町会・自治会等を単位とする小地域で、地域で起きている問題を地域の人々と一緒に考え、解決に向けた取り組みを進める。	1,487,000	1,910,000	△ 423,000
地域福祉事業サービス区分 事業費等合計		14,836,000	12,466,000	2,370,000

(3) 助成事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 地域福祉活動への支援	(1) 民生・児童委員協議会への助成 地域福祉活動推進のため、民生・児童委員協議会の活動経費の一部を助成する。	1,058,000	1,058,000	0
	(2) 話し合い員連絡協議会への助成 高齢者及び障害者福祉の向上のため、要支援高齢者や障害者宅を訪問し話し相手になる話し合い員連絡協議会の行う研修会経費の一部を助成する。	200,000	200,000	0
	(3) 更生保護女性会の研修会への助成 更生保護女性会の実施する研修会経費の一部を助成する。	100,000	100,000	0
	(4) 社会を明るくする運動への助成 文京区保護司会による「社会を明るくする運動」事業を支援するため、経費の一部を助成する。	220,000	220,000	0
2 児童福祉活動への支援	(1) 青少年健全育成会への助成 青少年健全育成会に対して、青少年健全育成事業経費の一部を助成する。	882,000	882,000	0
3 高齢者福祉活動への支援	(1) 高齢者クラブ友愛訪問活動事業への助成 高齢者クラブが行っている友愛訪問活動事業(ひとり暮らしなどで孤独になりがちな高齢者を訪問)経費の一部を助成する。	670,000	700,000	△ 30,000
	(2) 高齢者クラブ緑に親しむ集い事業への助成 高齢者の日常生活を豊かで生きがいのあるものにするを目的として、地区の高齢者クラブが実施する「緑に親しむ集い事業」経費の一部を助成する。	1,178,000	1,235,000	△ 57,000
	(3) 高齢者クラブ地区芸能大会への助成 高齢者の日常生活を、豊かで生きがいのあるものにするを目的として、地区の高齢者クラブが開催する「芸能大会」経費の一部を助成する。	310,000	325,000	△ 15,000
	(4) 高齢者クラブ寿作品展示会への助成 各高齢者クラブが自主的に地域で開催する「寿作品展示会」の経費の一部を助成する。	64,000	64,000	0
	(6) 敬老てんぷら会への助成 文京区釣友連合会が実施し、高齢者を招待する「敬老てんぷら会」事業を助成する。	350,000	350,000	0
	(7) 高齢者クラブ連合会への助成 高齢者クラブ連合会が実施する、広報紙の発行、研修等経費の一部を助成する。	130,000	130,000	0

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
4 障害者福祉活動への支援	(1) 心身障害福祉団体連合会事業への助成 文京区心身障害福祉団体連合会が、障害者の交流、自立、障害者に対する理解と関心を深めることを目的として実施する事業経費の一部を助成する。	1,716,000	1,716,000	0
	(2) 文肢協音楽の集いへの助成(後援) 地域における障害者の社会参加を促進するため、文京区肢体障害者福祉協会の実施する「音楽の集い」経費の一部を助成する。	50,000	50,000	0
	(3) 心身障害者施設行事への助成 心身障害者施設主催の「まつり」経費の一部を助成する。	75,000	75,000	0
	(4) 通所施設指導員研修への助成 心身障害者(児)通所施設指導員が行う自主的な研修会経費の一部を助成する。	74,000	74,000	0
	(5) 障害者相談員への助成 障害者相談員の自主的な活動を助成する。	32,000	32,000	0
	(6) 家族会への支援 精神障害者の福祉向上を目指して自主的な活動を行っている精神障害者家族会に対して、活動経費の一部を助成する。	70,000	70,000	0
	(7) 心のふれあいをすすめる会への支援 精神障害者通所施設等で構成する「心のふれあいをすすめる会」が実施する事業経費の一部を助成する。	1,545,000	1,545,000	0
	(8) 宿泊訓練事業への支援 精神障害者の社会参加を推進する一助として、宿泊訓練経費の一部を助成する。	250,000	250,000	0
	(9) オープンタ食会への支援 地域における精神障害者への理解を深める一助として、エナジーハウスの実施するオープンタ食会経費の一部を助成する。	60,000	60,000	0
助成事業サービス区分 助成額合計		9,034,000	9,136,000	△ 102,000
助成事業サービス区分 事業費等合計		8,000	8,000	0
助成事業サービス区分 合計		9,042,000	9,144,000	△ 102,000

(4) 在宅福祉事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
1 在宅福祉の支援	(1) 福祉車両の貸出し 高齢者や障害者の社会参加促進のため、3台の福祉車両の貸出しを行う。 つつじ 号:車いすリフト式普通車 さつき 号:車いすスロープ式普通車 あじさい号:助手席リフト式軽自動車	1,064,000	733,000	331,000
	(2) 車いすの貸出し 歩行困難者や福祉教育についての学習時に車いすの貸出しを行う。	51,000	65,000	△ 14,000
2 在宅福祉の普及・啓発活動	(1) いきいきサービス事業(在宅福祉)の普及・啓発 いきいきサービス事業の推進を図るために、事業のPR活動を行う。	70,000	70,000	0
	(2) 登録時研修(協力会員対象) 協力会員としての活動に必要な知識と技術を習得するための研修を実施する。	97,000	95,000	2,000
	(3) 在宅福祉活動研修(協力会員対象) 協力会員を対象に、在宅福祉に必要な高齢者の健康管理や介護、食事作りなどの研修を行う。			
	(4) 協力会員交流会 協力会員の情報交換と相互交流を図ることを目的に交流会を開催する。	52,000	49,000	3,000
3 いきいきサービス事業	(1) ホームヘルプサービス事業 家事援助・介護援助等のホームヘルプサービス事業を実施する。	9,602,000	10,288,000	△ 686,000
	(2) 24時間体制の緊急通報サービス事業 在宅のひとり暮らしの高齢者等が安心して暮らせるように民間事業者へ委託して、緊急時や健康に不安があるときなどの通報に対し24時間体制で対応する。	1,964,000	1,964,000	0
	(3) 食事サービス事業 栄養バランスのとれた夕食を、民間事業者へ委託し利用会員宅へ配食する。	25,000	317,000	△ 292,000
在宅福祉事業サービス区分 事業費等合計		12,925,000	13,581,000	△ 656,000

(5) ボランティア活動推進事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 ボランティア・市民活動の推進	<p>(1) ボランティア活動基盤づくり ボランティア活動が円滑に行えるよう、ボランティア保険に関する案内や資機材の整備を行う。(図書、備品・修繕、活動機材等)</p> <p>(2) ボランティア・市民活動センター運営 センターの円滑な運営を行う。(コピー機、ファクス使用料、研修参加等)</p> <p>(3) ボランティア・市民活動の把握 活動希望者のニーズを把握するために、ボランティア、NPO、市民活動団体を対象に活動調査を随時、実施する。</p> <p>(4) 活動団体のPR支援 ボランティア団体、NPO、市民活動団体の活動内容について、社協ホームページ等に掲載して団体のPR活動を支援する。</p> <p>(5) 啓発活動 ボランティア・市民活動の意義や活動の現状、動向等について、ボランティア活動に携ったことのない人や企業人への啓発に努める。また、ボランティア、NPO、市民活動団体の活動内容について、ホームページ等により区民への周知を行う。</p> <p>(6) ボランティア説明会 ボランティア活動への理解を深めるとともに、活動への参加を呼びかけることを目的に開催する。</p> <p>(7) ボランティア・市民活動に関する相談と紹介 ボランティア活動希望者やボランティア紹介希望者(ニード)からの相談への対応、紹介を行う。</p>	1,725,000	2,860,000	△ 1,135,000
	(8) ボランティア・市民活動団体助成事業運営 ボランティア・市民活動団体への助成金の交付を適正に行うため、審査委員会を開催する。	14,000	14,000	0
	(9) 学校向けボランティア活動助成 学校における福祉教育を推進するため、文京区内の小学校、中学校、高校へ助成を行う。	300,000	300,000	0
	(10) ボランティア・市民活動団体への助成 ボランティア活動推進のため、ボランティア団体やNPOへの「地域貢献事業費助成」を行う。また、立ち上げ2年以内の団体を対象とした「スタートアップ助成」を行い、新規団体の活動を支援する。	1,700,000	1,700,000	0
	(11) ボランティア・市民活動団体研修費の助成 ボランティア団体のスキルアップ等を支援するため、研修費の助成を行う。	560,000	560,000	0

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
	<p>(12) ボランティア養成講座</p> <p>技術や技能を必要とするボランティアの育成を図るとともに、特技を生かして参加できるボランティア活動の糸口として開催する。</p> <p>朗読・音訳講習会（休止）</p> <p>点訳とさわってわかる図の講習会（20回）</p> <p>手話講習会（320回）</p> <p>初級（昼・夜コース 各40回）</p> <p>中級（昼・夜コース 各40回）</p> <p>上級（昼・夜コース 各40回）</p> <p>通訳養成（昼・夜コース 各40回）</p>	7,248,000	7,479,000	△ 231,000
	<p>(13) 傾聴ボランティア講習会</p> <p>高齢者等の様々な話をお聴きし、孤立防止等を図るための傾聴ボランティア講習会を開催する。</p>	176,000	163,000	13,000
	<p>(14) 夏のボランティア体験教室</p> <p>青少年等がボランティア活動を体験し、知識や関心を深めることを目的に、夏季期間文京区内の福祉施設やNPO等の協力を得て、ボランティア活動希望者を受入、実践的な参加・学習の“場”を提供する。</p>	74,000	79,000	△ 5,000
	<p>(15) 情報紙「ぼらんていあニュース」の発行</p> <p>ボランティア、NPO、市民活動に関する情報紙「ぼらんていあニュース」を毎月1回発行し、区内の公共機関等で配布しボランティア活動の活性化を図る。</p>	784,000	928,000	△ 144,000
	<p>(16) ボランティア・市民活動まつり</p> <p>ボランティア・市民活動への理解を深めるとともに、活動への参加を広く区民に呼びかけることを目的に、ボランティア・市民活動まつりを開催する。</p>	1,855,000	1,869,000	△ 14,000
	<p>(17) 災害時支援ボランティアの組織化</p> <p>災害ボランティアセンタースタッフ養成講座を実施し、発災時に災害ボランティアセンターを立ち上げたためのスタッフの養成と組織化を図る。また、これに向け平時から各団体との連携づくりを行う。</p>	584,000	344,000	240,000
	<p>(18) 避難者支援</p> <p>東日本大震災により、福島県等から区内に避難者の孤立化を防止するため、必要に応じ避難者宅の訪問、交流会「おちゃっぺ会」を開催する。</p>	207,000	208,000	△ 1,000
	<p>(19) ボランティア連絡会</p> <p>ボランティア・市民活動センターを利用するグループの相互交流、情報交換、研修の場としての連絡会を開催する。</p>	112,000	109,000	3,000
	<p>(20) 企業ボランティア連絡会</p> <p>文京区内の企業等の社会貢献活動推進およびネットワーク化を図るため、文京区企業ボランティア連絡会を実施する。</p>	75,000	75,000	0

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
	(21) 福祉教育の推進 学校や地域、関係機関等と連携し、ボランティアの体験学習や地域・当事者団体との交流等を通じて、福祉教育を推進する。	141,000	89,000	52,000
	(22) 城北ブロックボランティアセンター共催事業等 城北ブロック(文京、台東、北、荒川区)で共催し、福祉施設等ボランティア受入講座や福祉教育セミナー等を実施する。	27,000	27,000	0
	(23)障害者パソコンボランティア養成講座 障害者の社会参加の機会を広めることを目的に、パソコン技術習得の支援を行うボランティア養成講座を開催する。	224,000	224,000	0
	(24)ボランティア・市民活動センターの機能拡充 区民センター地下1階に新しい活動拠点「フミコム」を開設し、事業性の高いNPO等の新たな層を対象にした中間支援組織として、既存ボランティア・市民活動センターの機能拡充を図る。	1,283,000	8,182,000	△ 6,899,000
	(25)NPO・定期相談 活動支援コーディネーターによるNPO団体運営に関わる様々な課題に対する相談支援を行う。	4,239,000	0	4,239,000
	(26)NPO設立入門講座 NPO法人格取得までの連続講座を開催する。	164,000	0	164,000
	(27)NPO企画運営講座 自身の思いやアイデアを、仲間をつくってイベントなどを通して実現していくために必要不可欠なノウハウを習得するための講座を開催する。	185,000	0	185,000
	(28)プロボノ講座 職業上の経験、知識、専門スキルを生かした、新しいスタイルのボランティア活動の取り組みを推進する。	212,000	0	212,000
	(29)ファンドレイジング講座 NPOのミッションを実現するために必要な活動資金源として、寄付、会費、事業収入、助成金・補助金を団体自身で集められるよう相談支援、実践的支援を実施する。	104,000	0	104,000
	(30)イベント・説明会 <オープニングイベント> 新規スペースの周知PRや活性化を目的に地域活動者や外部講師の協力のもと、講座や勉強会などのイベントを実施する。 <事業説明会> センター登録団体向けに「フミコム」の紹介や文社協と区民課の取り組み等、活動者が今後の活動を推進していけるよう、案内を実施する。 <イベント交流会> 活動への共感の輪を広げ、さまざまな人たちが集まるコミュニティ&イベントとして開催する。	554,000	0	554,000
	(31)フミコム運営協議会 主にNPO支援機能や区民センター地下スペース「フミコム」活用方法について協議、検討などを実施する。	106,000	0	106,000
	(32)こらびっと 文京区地域公益活動情報サイト「こらびっと文京」を平成29年1月より引継ぎ、団体の活動のPRを促進する。	5,041,000	0	5,041,000

(33)広報・社協サイト ボランティア・市民活動の情報を効果的に発信していくとともに、ボランティア活動室等をインターネットを利用し予約できるシステムを導入する。	2,323,000	0	2,323,000
(34)NPO事務費 NPO法人等幅広い団体活動を支援するための事務事業を行う。	1,479,000	0	1,479,000
(35)NPO活動基盤整備 NPO法人等幅広い団体活動を支援するための、A1ポスタープリンターや高速インクジェットプリンター等を貸し出す。	3,912,000	0	3,912,000
ボランティア活動推進事業サービス区分 事業費等合計	35,408,000	25,210,000	10,198,000

(6) 福祉サービス利用支援事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
1 権利擁護センター事業	(1) 権利擁護センター運営 区民、福祉関係者からの権利擁護、成年後見制度等の相談、苦情、問合せに対応し、情報及びサービスの提供を行う。	586,000	1,106,000	△ 520,000
	(2) 福祉サービス利用援助事業 判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等が地域で安心して生活が続けることができるよう、福祉サービス利用援助(日常的金銭管理、重要書類預かりサービス)事業を実施する。	1,551,000	1,551,000	0
	(3) 財産保全管理サービス 在宅で生活をしている概ね60歳以上の高齢者及び身体障害者等で財産の保全管理が困難でかつ判断能力を有する方を対象に、財産保全管理サービスを実施する。			
福祉サービス利用支援事業サービス区分 事業費等合計		2,137,000	2,657,000	△ 520,000

(7) 福祉サービス総合支援事業

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
	(1) 法律相談の実施 福祉サービスに関するトラブルや高齢者、障害者の日常生活上の法律に関する事項に対して、弁護士による専門相談を毎月2回実施する。	240,000	263,000	△ 23,000
	(2) 福祉サービスに対する苦情申し立てへの支援 福祉サービス利用者から事業者に対する苦情等を受け、サービス提供事業者等とともに、その解決を図ることにより、より良い福祉サービスが受けられるよう支援する。	169,000	171,000	△ 2,000
	(3) 苦情解決委員会 公正かつ中立的な立場で、福祉サービスに関する苦情等を迅速に解決するため、法曹、医療関係者、学識経験者、民生・児童委員、消費生活相談員で構成する苦情解決委員会を設置、運営する。			
福祉サービス総合支援事業サービス区分 事業費等合計		409,000	434,000	△ 25,000

(8) 成年後見事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
	(1) 成年後見制度の利用支援 成年後見制度や任意後見制度の利用に関し相談に対応するとともに、区民成年後見人の養成、活動支援を実施する。 また、地域包括支援センターや行政機関等で抱えている成年後見制度や権利擁護に関する困難ケースを解決するため、専門家を入れたケース会議を実施する。	963,000	1,212,000	△ 249,000
	(2) 成年後見制度相談会の実施 成年後見制度や財産管理に関する事項に対して、司法書士による専門相談を毎月2回実施する。	242,000	289,000	△ 47,000
	(3) 成年後見制度費用助成事業 成年後見制度の利用に要する費用を負担することが困難である者に対し、審判申立費用の助成を行う。	184,000	184,000	0
2 法人後見事業	(1) 法人後見業務の実施 後見人等の候補者がいない者を対象に、文京区社会福祉協議会が成年後見人等となり、法人後見業務を行う。	438,000	436,000	2,000
成年後見事業サービス区分 事業費等合計		1,827,000	2,121,000	△ 294,000

(9) 生活福祉資金貸付事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
1 生活福祉資金	(1) 生活福祉資金の相談・貸付 文京区内の低所得世帯や障害者、介護を要する高齢者のいる世帯(所得制限有)の経済的自立と、生活の安定を図ることを目的として、生活福祉資金に関する相談・資金貸付を実施する。〔総合支援資金、緊急小口資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯長期生活支援資金、生活復興支援資金を含む〕 (東京都社会福祉協議会からの受託事業)	2,225,000	2,209,000	16,000
生活福祉資金貸付事業サービス区分 事業費等合計		2,225,000	2,209,000	16,000

(10) 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 受験生チャレンジ支援貸付事業	(1) 受験生チャレンジ支援貸付事業 学習塾、各種受験対策講座、通信講座、補習教室の受講費用及び高等学校、大学等の受験費用を捻出できない低所得者に対して、これからの費用に必要な資金を貸し付けることにより、低所得者の子どもを支援する。 (文京区からの受託事業)	253,000	253,000	0
受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分 事業費等合計		253,000	253,000	0
受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分 人件費等		3,385,000	3,385,000	0
合 計		3,638,000	3,638,000	0

(11) ファミリーサポートセンター事業受託事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 子育て支えあい活動	(1) ファミリー・サポート・センター事業 子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と、子育ての援助を行いたい方(提供会員)の登録を受け付け、会員組織の地域における子育ての相互援助活動を支援する。 今年度は、順次「文京区子育てサポーター認定制度」修了者による「依頼会員宅での預かり」「緊急時の預かり」「病後児の預かり」へと事業拡充をする。 (文京区からの受託事業)	4,574,000	3,527,000	1,047,000
ファミリーサポートセンター事業受託事業サービス区分 事業費等合計		4,574,000	3,527,000	1,047,000
ファミリーサポートセンター事業受託事業サービス区分 人件費等		6,407,000	6,293,000	114,000
合 計		10,981,000	9,820,000	1,161,000

(12) 介護予防日常生活支援総合事業サービス区分

事業区分	実施事業の概要	28年度予算	27年度予算	増減
1 生活支援体制整備事業	(1) 介護予防日常生活支援総合事業 高齢者が、要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において繋がりや生きがい、さらには役割を持って自立した日常生活を営むことを支援するため、地域の多様な主体による多様な生活支援等サービスの体制整備を推進する。そのため、多様な主体による多様な取り組みのコーディネート機能を担う、生活支援コーディネーターを全地区に配置する。	2,535,000	0	2,535,000
介護予防日常生活支援総合事業サービス区分 事業費等合計		2,535,000	0	2,535,000
介護予防日常生活支援総合事業サービス区分 人件費等		21,628,000	0	21,628,000
合 計		24,163,000	0	24,163,000

(13) 応急小口資金貸付事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
1 応急小口資金	(1) 応急小口資金 応急的な小口資金の貸付は、東京都社会福祉協議会の制度である生活福祉資金の緊急小口資金貸付金に移行したため、現在は、旧制度による貸付の償還に伴う事務を実施している。	89,000	89,000	0
応急小口資金貸付事業 事業費等合計		89,000	89,000	0

(14) 歳末たすけあい事業サービス区分

事業区分	実施事業の内容	28年度予算	27年度予算	増減
1 歳末・地域福祉たすけあい運動	(1) 歳末・地域福祉たすけあい運動 町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、文京区等の協力を得て募金活動を行う。募金は募金活動のための事務費および翌年度使用の地域福祉活動費として地域福祉の推進のために活用する。	1,306,000	1,375,000	△ 69,000
歳末たすけあい事業 事業費等合計		1,306,000	1,375,000	△ 69,000

	事業名	文京ボランティア・市民活動センターの機能拡充
	予算額	19,602千円
	概要	<p>文京区が実施している「新たな公共プロジェクト」との連携のもとに、地域課題の解決を図る担い手の創出を目的として、NPO法人を含めた多様な活動の支援に取り組む。これに伴い、区が改修する文京区民センター地下1階に「フミコム」という愛称をつけ、文京ボランティア・市民活動センター（以下「ボランティアセンター」という。）の機能拡充を平成28年4月1日より行う。</p>
	内容	<p>1 ボランティア活動・市民活動の支援 ボランティア団体、NPO法人等多様な活動の支援を行う中間支援組織として、各種専門相談、担い手育成、ネットワーク形成等を実施する。主な事業は次のとおり。 (1) 相談支援 専門職による企画、営業、財務、マーケティング、広報等の相談等 (2) 担い手育成 NPO 入門講座（運営・会計等）、NPO 企画講座（マネジメント・広報等） (3) 文京区地域公益活動情報サイト「こらびっと文京」の運営 地域公益活動団体の情報を周知するためのサイトを区より引き継ぐ (4) ネットワーク形成 交流会・定期イベントの開催</p> <p>2 ボランティアセンターの拡充 文京区民センター4階の一部と地下1階にボランティア活動室、交流コーナー、点訳室、朗読室、印刷室、貸しロッカー等を設置し、ボランティア・市民活動団体、NPO 法人等の利用に供することにより活動を支援する。利用対象者として、既存のボランティア・市民活動団体等に、事業性の高いNPO 法人を新たに加える。（平成28年4月1日開設）</p> <p>3 中間支援施設パワーアッププロジェクト検討委員会の設置 1及び2の実施に当たり、検討委員会を設置して本施設の方向性について検討した。また、引き続き、具体策を検討するため、開設準備会を行った。委員会の委員構成は、ボランティア団体・NPO 法人等、学識経験者、区職員及び文社協職員とする。（期間：平成27年3月～） 今後、この検討会や開設準備会をもとに、運営協議会（仮称）を6月に設置し、地下1階「フミコム」の充実を図っていく。</p>
	効果	<p>1 文京区の事業の成果を引き継ぐことにより、地域の担い手との新たな関係を構築することができる。</p> <p>2 ボランティアコーディネーター、活動支援コーディネーター、地域福祉コーディネーターが連携し、担い手育成から課題の把握、解決ができる。</p> <p>3 様々な団体が集う場ができることにより、相互交流や連携など新たなつながりによる相乗効果が生まれ、団体の活動を活発にすることができる。</p>

	事業名	生活支援体制整備事業
	予算額	24,163千円
	概要	<p>高齢者が、要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において繋がりや生きがい、さらには役割を持って自立した日常生活を営むことを支援するため、地域の多様な主体による多様な生活支援等サービスの体制整備を推進する。</p>
	内容	<p>1 生活支援コーディネーターの配置</p> <p>地域の高齢化や社会資源等の状況に応じた体制整備を図るため、各日常生活圏域を担当する計4人の生活支援コーディネーターを配置する。生活支援コーディネーターは、以下に掲げる多様な主体による多様な取り組みのコーディネート機能を担う。</p> <p>(1) 地域に不足するサービスの創出、サービスの担い手の養成、元気な高齢者等が担い手として活動する場の確保などの資源開発</p> <p>(2) 関係者間の情報共有、サービス提供主体間の連携の体制づくりなどのネットワーク構築</p> <p>(3) 地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング</p> <p>2 協議体の設置</p> <p>地域の多様な主体の参画による生活支援サービスの体制整備に向けて、生活支援コーディネーターと地域の関係者による定期的な情報の共有及び連携強化の場として、協議体を設置する。</p>
	効果	<p>団塊の世代が75歳以上となる2025年の地域包括ケアシステム構築に向け、平成28年度に開始する介護予防・日常生活支援事業において今後求められる以下の事項を効果的に達成する。</p> <p>(1) 要支援者の多様なニーズに、要支援者の能力を最大限活かしつつ、多様なサービスを提供する仕組みの構築</p> <p>(2) 生活支援の充実、高齢者の社会参加・支え合い体制づくり、介護予防の推進及び関係者間の意識共有と自立支援に向けたサービスの推進等を基本とした事業構築</p> <p>(3) 住民主体のサービス利用、認定に至らない高齢者増加及び重度化予防推進による結果としての費用の効率化</p>